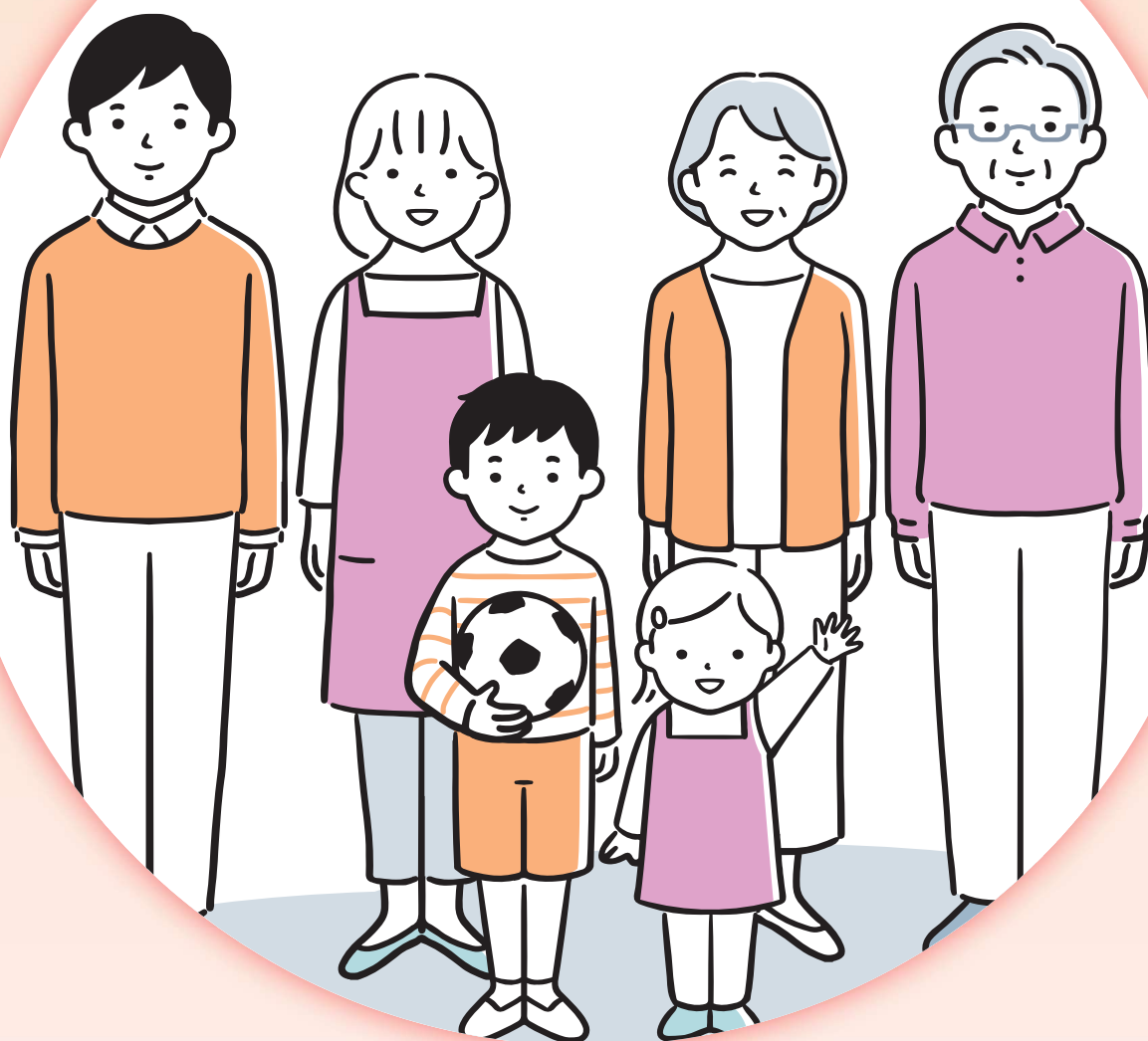


# 京都府肝炎情報ガイド

(第6版)



# 目次

はじめに	1
1 肝臓の働き	3
2 肝臓の病気について	4
3 ウイルス性肝炎について	5
4 肝疾患専門医療機関等について	13
5 肝炎医療費助成制度について	14
6 肝がん医療費助成制度について	16
7 肝炎ウイルス検査について	18
8 精密検査費用助成制度について	20
9 京都府肝炎コーディネーターについて	24

## 〈参考〉

○血液検査項目及び基準値等一覧	23
○京都府肝疾患専門医療機関一覧	25
○お問合せ・ご相談窓口	33
○検査記録チェック表（参考例）	36

## はじめに

肝臓は、沈黙の臓器と呼ばれ、病気になっても症状が出ないことが多く、気づかないうちに病気が進行していることがあります。

また、B型、C型肝炎は、適切な治療を受けないと、多くの場合、慢性肝炎から肝硬変、肝がんへ進行していきます。

その適切な治療を進めるため、肝炎ウイルス検査で陽性と分かった方は、必ずかかりつけ医や肝炎疾患専門医療機関を受診してください。

このガイドブックには、肝炎の病態、治療方法や、日常生活の注意点等に関して記載しています。

このガイドブックにより、肝炎に関する正しい知識を身に付けて、適切な治療を継続的に受けることの必要性、治療終了後の定期的な検査の必要性について理解していただき、今後の治療等にお役立てください。





# 1 肝臓の働き

肝臓は、体内で最も大きい臓器であり、生命活動を維持するための様々な働きをしています。

主な働きとして次のようなものがあります。

## ① 栄養分の代謝・貯蔵

胃や腸で分解された栄養素は、血流に乗り、肝臓に入ります。食べ物からとった糖・タンパク質・脂肪を体内で使える形に変えて貯蔵し、必要なときにエネルギーのもととして供給します。

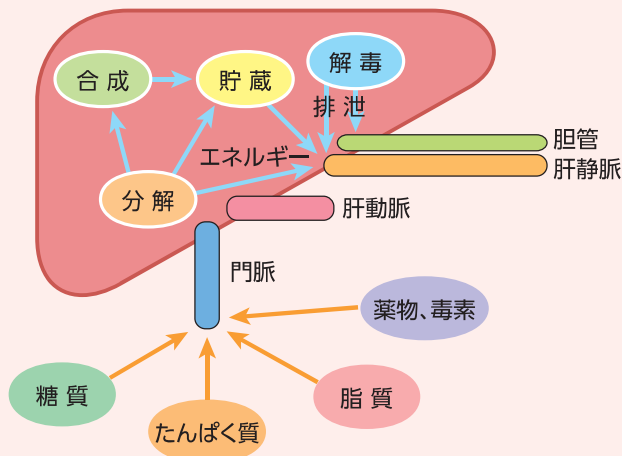
## ② 有害物質の解毒作用

アルコールや薬、老廃物などの体に有害な物質を、体に影響をおよぼさないようにします。

## ③ 体に必要な物質の産生

老廃物を流したり、脂肪の消化吸収を助ける消化液でもある「胆汁」を生成・分泌します。その他にも、生命維持に必要な様々な物質が、肝臓において作られます。

肝臓の構造と機能



## 2 肝臓の病気について

国立研究開発法人国立国際医療研究センター肝炎  
情報センターHPから許可を得て内容を一部転載

肝炎とは、肝臓に炎症が起こり、肝細胞が壊される病態です。原因には、ウイルス、アルコール、薬物などがありますが、日本においては、B型肝炎ウイルスあるいはC型肝炎ウイルス感染による肝炎がその多くを占めています。

### 急性肝炎

肝炎ウイルスやアルコール、薬などによって肝細胞が壊され、発症します。ウイルスに感染してから数週間から数か月後に、からだのだるさ、食欲がない、目の白い部分や皮膚が黄色っぽくなる<sup>おうだん</sup>黄疸などの症状が現れます。

### 慢性肝炎

おおむね6か月以上、肝臓の炎症が続いている状態です、自覚症状が軽いため、健康診断の血液検査で偶然に見つかることが多いようです。

しかし、そのまま放っておくと肝硬変や肝がんになることもあるため注意が必要です、食欲がない、疲れやすい、吐き気などの症状が現れます。

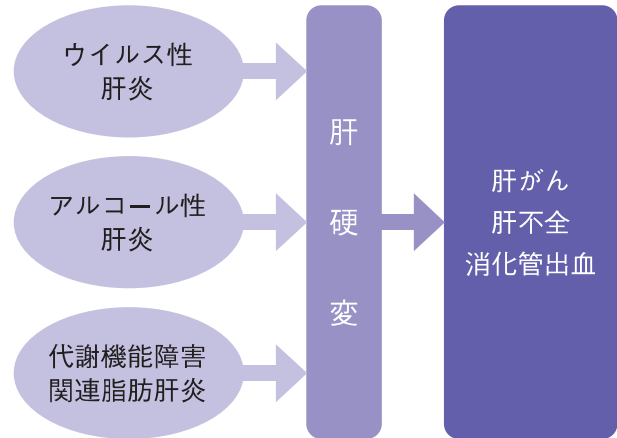
### 肝硬変

B型・C型肝炎ウイルス感染、アルコール、代謝異常、薬剤、自己免疫性疾患などによって肝臓に炎症が生じますが、その炎症を修復するときに行われる「線維（コラーゲン）」というタンパク質が増加して肝臓全体に広がった状態のことです。肝硬変になると、肝臓が硬いために起こる腹水や食道静脈瘤<sup>りゅう</sup>と肝臓機能が低下するために起こる肝性脳症<sup>おうだん</sup>や黄疸、こむらがり<sup>りゅう</sup>が問題となります。

肝機能の低下が著しく、症状のある肝硬変を非代償性肝硬変と呼び、明らかな症状のない代償性肝硬変と区別します。

## 肝がん

以前はB型・C型肝炎ウイルス感染が原因で生じる肝がんが約90%を占めていましたが、代謝機能障害関連脂肪肝炎（肥満、糖尿病、高血圧症に伴う）が原因で生じる肝がんが増加しています。



## 3 ウイルス性肝炎について

ウイルス性肝炎は、A、B、C、D、E型などの肝炎ウイルスの感染によって起こります。

肝炎になると、肝臓の細胞が壊れ、肝臓の働きが悪くなります。倦怠感、食欲不振、吐き気、黄疸等の症状が出るがありますが、全く症状が出ない場合もあります。

### ○ウイルス性肝炎の種類

種類	感染経路	特徴
A型	経口	発展途上国へ旅行している際に感染することが多い。
B型	血液	肝硬変や肝がんに進行するおそれがある。 一過性感染で終わる場合と持続感染する場合がある。
C型	血液	肝硬変や肝がんに進行するおそれがある。 一過性感染で終わる場合と持続感染する場合がある。
D型	血液	B型肝炎ウイルス感染者のみ感染する。 日本での感染例は少ない。
E型	経口	発展途上国へ旅行している際に感染することが多い。 動物の生肉を食することで感染することがある。 一過性の感染

## ● B型肝炎及びC型肝炎について

B型、C型肝炎は、慢性化すると、20年から30年かけて肝硬変や肝がん  
に進行していきます。

肝臓は状態がかなり悪くならないと症状が現れないため、症状が現れた  
時には手遅れとなっている場合もあります。B型、C型肝炎ウイルス検査  
で陽性と言われたら定期的に医療機関を受診し、肝炎ウイルスの状態や肝  
機能検査を行うことが重要です。

- 感染力はB型肝炎ウイルスの方が強いですが、日常生活の場で気を  
つけるべき場面に関して、B型肝炎ウイルスとC型肝炎ウイルスで  
区別する必要はありません。
- B型肝炎にはワクチンが存在し、感染予防が可能です。

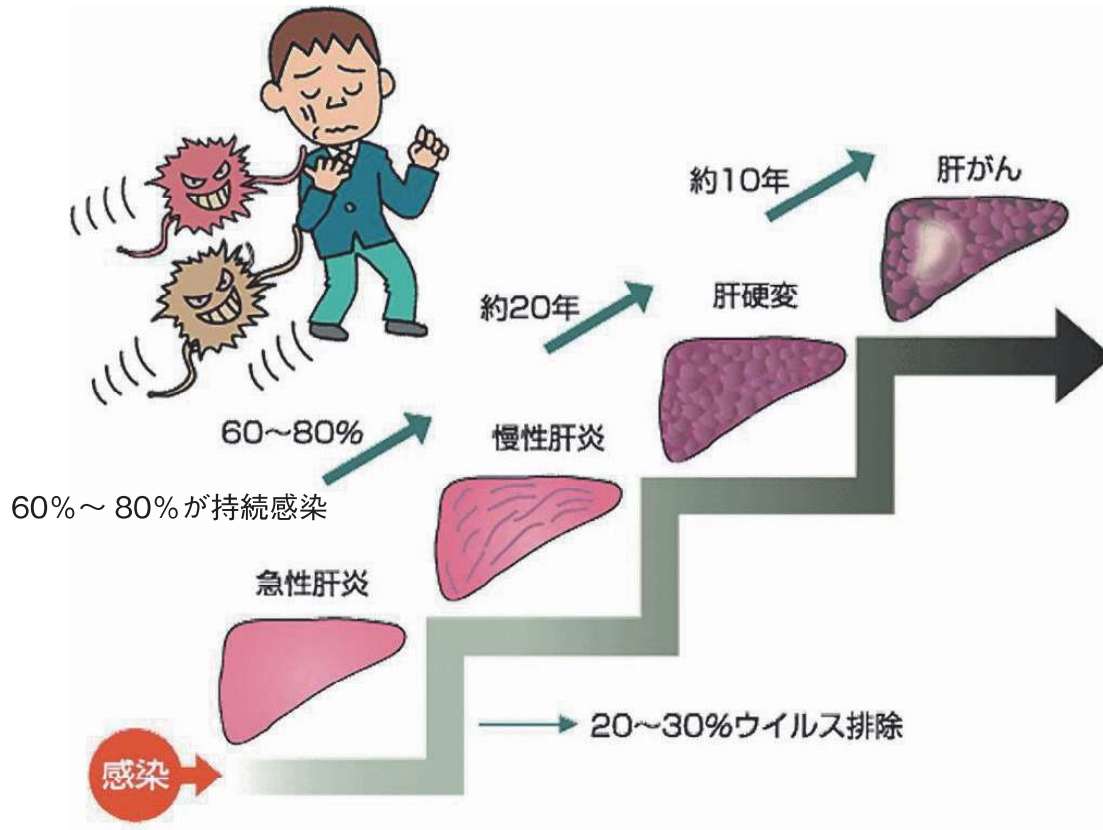
## ● B型肝炎について

感染した時期や健康状態によって、一過性感染で終わる場合と感染が持  
続する持続感染とに分けられます。近年では性的接触等による若年者の感  
染も増えています。



## ●C型肝炎について

60～80%の方が持続感染となり、慢性肝炎、肝硬変、肝がんへと進行しますが、自覚症状がないことも多く、感染していることを知らない方や知っ  
ていても医療機関を受診していない方が多いのが現状です。

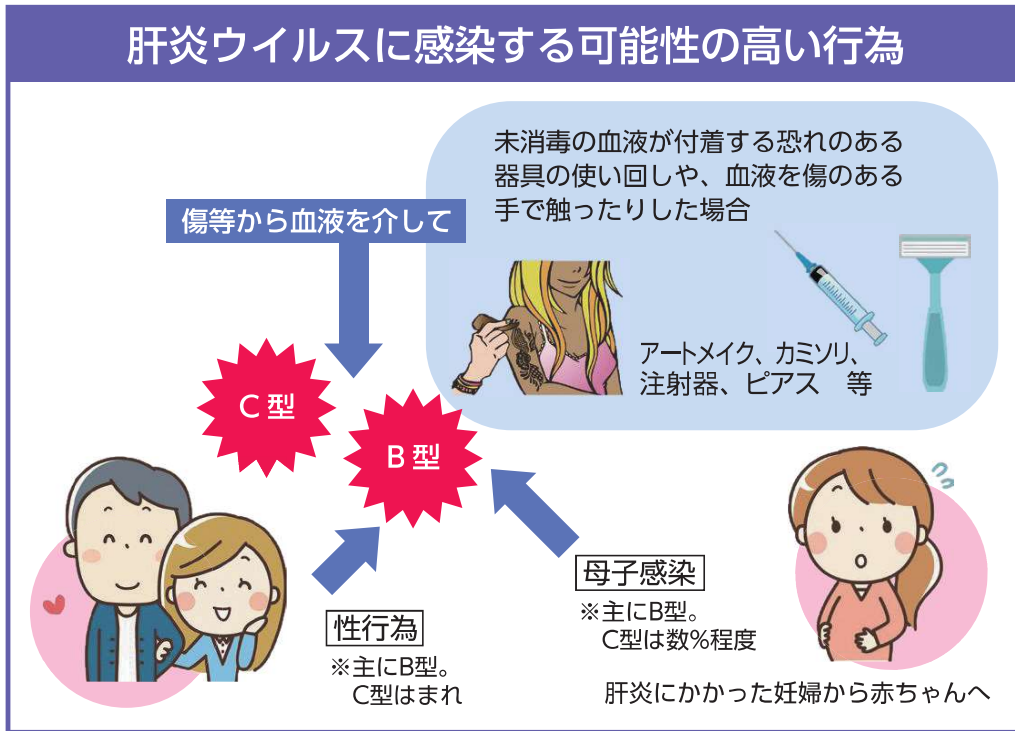


国立研究開発法人国立国際医療研究センター 肝炎情報センターの許可を得て使用

## B型肝炎及びC型肝炎の感染経路について

B型、C型肝炎ウイルスに感染している人の血液や体液を介して感染します。

肝炎ウイルスに感染する可能性の高い行為、低い行為について正しく理解しましょう。



## 感染予防のために注意すること

---

- カミソリ、歯ブラシ、ピアスなど、血液が付着している可能性のあるものを共有しない。
- 性行為の際は、コンドームを正しく使用する。
- 傷は絆創膏やガーゼで覆う、血液や体液が付着したものは、他人が触れないようにしっかり包んで捨てる。(出血時、血液付着物の処置は自分で行う。)
- 治療後も含め献血はしない。  
…B型肝炎ウイルス感染者の方のご家族や、他人の血液に触れる機会のある医療関係者は、予防接種をお勧めします。なお、C型肝炎の感染を予防するワクチンはありません。



## 症状を悪化させないための注意点

---

- アルコールは原則禁止。  
…アルコールは肝炎の進行を早めます。特に肝硬変の方は飲酒は厳禁です。
- 適度な運動を心がける。  
…肝臓で分解できないアンモニアは筋肉で分解されるため筋肉量の維持は大切です。肝硬変の方については、無理な運動は控え、軽度の運動を行いましょう。また、だるさを感じた時は休むことも大切です。
- 服薬については主治医とよく相談する。  
…肝臓の機能が落ちていると、通常量では肝臓に負担がかかりすぎることがあります。複数の医療機関から薬をもらうときには、のんでいる薬を主治医にみせて、相談しましょう。
- 規則正しい食事を心がける、注意すべき食事を認識する。  
…C型肝炎の方は、過剰な鉄分を摂取すると肝炎の進行を早めることが知られているため、注意が必要です。また、免疫力の落ちた肝硬変の方は、生の魚介類、生卵、生肉に付着している菌により、重篤な症状が出



る場合があるので、生食は厳禁です。

十分な睡眠をとる。

…規則正しく睡眠をとりましょう。昼夜が逆転するのは、肝性脳症の症状の一つです。

定期的に通院し、検査を受ける。

…検査費用について、助成制度があります。(条件あり。20ページ参照。)

## 治療方法について

---

### ● B型肝炎の治療

急性B型肝炎は一般に無治療で自然にウイルスが排除されるのを待ちます。ただし、急性肝炎の中でも、劇症肝炎と呼ばれる非常に強い肝炎が起こり放置すれば死に至ると予想される例には、核酸アナログ製剤の投与や血漿交換<sup>しょう</sup>、血液透析などを必要とする場合もあります。

慢性B型肝炎は現在までのところ、ウイルスを完全に除去できる治療法はみつかっていません。B型肝炎に対する治療は、ウイルスの量を減らして、肝炎を抑え、肝硬変や肝がんへの進行を抑える治療が主流となっています。

有効な抗ウイルス薬は、インターフェロン（注射薬）と核酸アナログ製剤（内服薬）の2剤に大きく分けられます。治療反応性や副作用などにそれぞれ特徴がありますので、主治医とよく相談して治療を行ってください。

### ● C型肝炎の治療

C型慢性肝炎のもっとも本質的な治療は、C型肝炎ウイルスを排除することです。治療方法としては、以前はインターフェロンを中心にリバビリン（内服薬）と併用する方法、また、プロテアーゼ阻害薬（内服薬）を追加して3種類の薬剤を併用する方法がありました。しかし、インターフェロンには様々な副作用があることやウイルスの型によって治療効果が異なることがわかってきました。

現在はインターフェロンを使わない内服薬のみの治療法（インターフェロンフリー治療）が始まり、高い効果を示すことから治療の中心となっています。

この治療法では、薬剤耐性（薬が効きにくいウイルスができる）が起こるおそれがあるため、その使用開始には専門的知識を有する肝臓専門医等の判断が必要です。

◇各治療薬・治療法の特徴（治療薬の名称は一般名での記載です。商品名は異なります。）

### 核酸アナログ製剤治療（B型肝炎）

B型肝炎ウイルスの増殖を抑え、肝炎を鎮静化させる錠剤を服用する治療方法です。一日一回の服用で効果が期待できますが、投与を中断すると、肝機能の悪化もしくは肝炎の重症化を起こすことがあります。長期にわたる継続投与が基本であり、患者の自己判断で投与を中止することがないよう注意が必要です。挙児希望がある場合には、妊娠中の投与リスクを検討する必要があります。

治療薬の種類：エンテカビル、ラミブジン、テノホビル

※令和6年11月現在

### インターフェロンフリー治療（インターフェロンを使わない治療）

C型肝炎ウイルスの作り出すタンパク質を阻害する錠剤を服用する非常に効果が高い治療法です。薬剤耐性（薬が効きにくいウイルスができる）の出現や、肝機能障害・腎機能障害などの副作用に注意が必要です。

なお、肝炎医療費助成制度に係る受給者証の申請のために必要な診断書は、日本肝臓学会肝臓専門医又は京都府指定医（京都府肝疾患専門医療機関の医師で、京都府が指定する研修を終了した者）が作成する必要があります。

治療薬の種類：ソホスブビル／レジパスビル配合錠

グレカプレビル水和物／ピブレンタスビル配合錠

ソホスブビル／ベルパタスビル配合錠

C型肝炎治療ガイドライン（日本肝臓学会）より抜粋

※令和6年11月現在

## インターフェロン治療

免疫や炎症の調節等に作用するインターフェロンを注射する療法で、B型肝炎であれば約3割の方が、沈静化すると言われていますが、C型肝炎の治療ではほとんどおこなわれなくなりました。また、様々な副作用を伴うことが多いので、実施に当たってはかかりつけ医との相談が必要です。

(副作用例：白血球・好中球減少、血小板減少、不眠や抑うつ、投与部位の痛み、脱毛、めまい等)

## 肝庇護治療

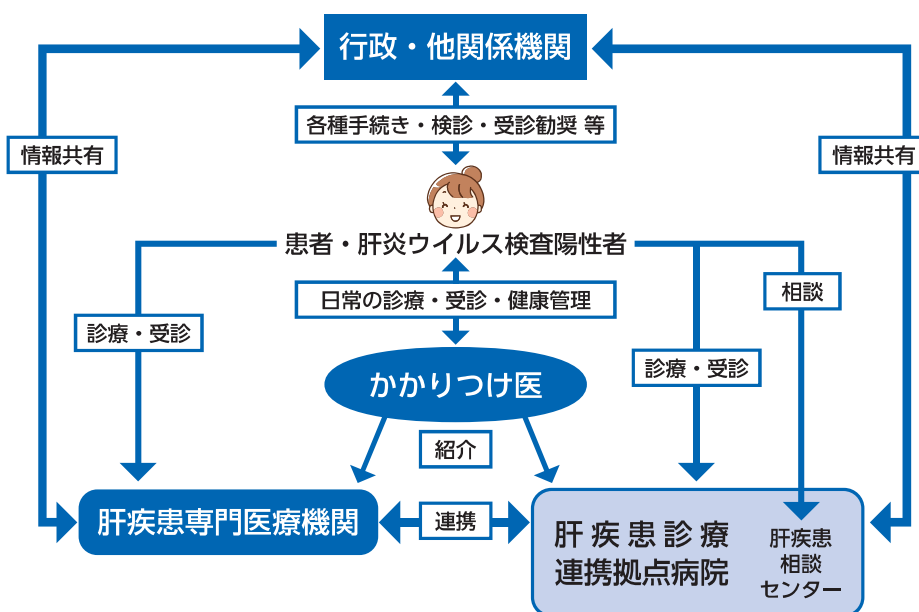
肝細胞が壊れる速度を遅くし、慢性肝炎から肝硬変への進展を抑えることができる療法です。ただし、抗ウイルス作用を有していないため、治癒することはできません。この治療は肝炎医療費助成制度 (14ページ参照)の対象となりません。

治療薬の種類：グリチルリチン製剤 (注射薬)、ウルソデオキシコール酸 等



## 4 肝疾患専門医療機関等について

京都府では、専門的な治療について、肝疾患診療連携拠点病院（京都大学医学部附属病院、京都府立医科大学附属病院）を中心として、約200の肝疾患専門医療機関で対応しています。



### 肝疾患診療連携拠点病院とは

京都府において、肝疾患診療ネットワークの中核として、かかりつけ医や肝疾患専門医療機関に対する支援を行うなど、診療体制を整備する役割を担っています。また、皆様からの肝疾患に関する相談にも応じています。

(肝疾患相談センター：35ページ参照)

### 京都府肝疾患専門医療機関とは

以下の基準 1. もしくは 2. を満たす医療機関のことです。

1. 日本肝臓学会認定肝臓専門医が定期的に外来を行っている医療機関
2. 次の 2 点を満たす医師が定期的に外来を行っている医療機関
  - ① CT、エコーなどによって肝臓病を評価診断できる技術を持つ
  - ② 肝臓病の臨床に 5 年以上携わる

(京都府肝疾患専門医療機関一覧：25ページ参照)

## 5 肝炎医療費助成制度について

京都府では、C型ウイルス性肝炎のインターフェロン治療及びインターフェロンフリー治療、B型ウイルス性肝炎の核酸アナログ製剤治療及びインターフェロン治療に係る医療費の一部を助成する制度を実施しています。

助成制度を利用するためには府へ申請していただき、府において内容を審査し、適当であると認定した方について、「**受給者証**」を交付します。

認定された場合、原則として申請書受付月の初日から有効の受給者証を交付します。申請から交付まで約2ヶ月程度要します。

受給者証の有効期間内で、受給者証が届くまでに支払われた医療費の助成対象額は、受給者証交付後に申請いただくことで還付できます。

受給者証交付のための手続きについての詳細は、お住まいの地域の府保健所、又は、京都市各区役所・支所の健康長寿推進課、府健康対策課にお問い合わせください。

(問合せ先：33、34ページ参照)

### 自己負担限度額について

月額自己負担限度額は、受給者証の交付時に決定されます。

なお、月額自己負担限度額は、世帯の市町村民税（所得割）課税年額に応じて規定されます。

区分	世帯の市町村民税（所得割）課税年額	自己負担限度額（月額）
甲	235,000円以上の場合	20,000円
乙	235,000円未満の場合	10,000円

### 高額療養費制度について

公的医療保険制度における制度の一つで、医療機関や薬局の窓口で支払った額が、暦月（月の初めから終わりまで）で一定額を超えた場合に、その超えた金額を支給する制度です。

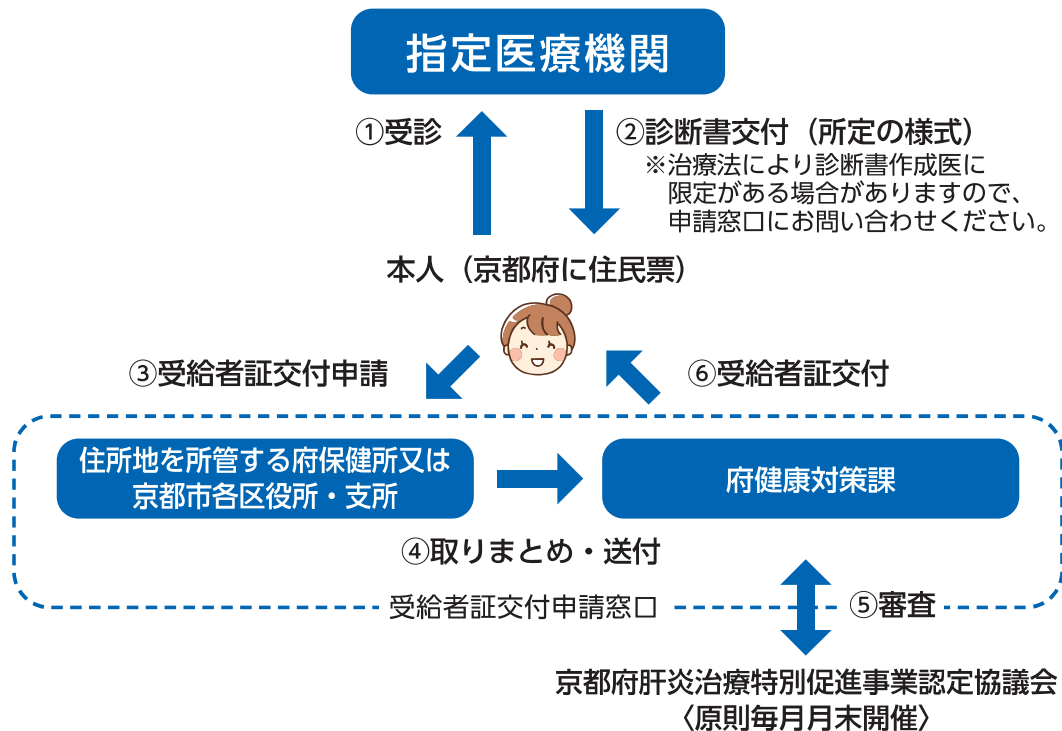


高額療養費制度では、年齢や所得に応じて、ご本人が支払う医療費の上限が定められており、またいくつかの条件を満たすことにより、さらに負担を軽減する仕組みも設けられています。

高額療養費制度は、肝炎医療費助成制度より優先されます。肝炎療養費助成制度は、高額療養費制度を活用してもなお自己限度額より多く支払われた医療費分を助成するものですので、医療費が高額になる見込みの場合、まずは、ご加入の保険者に高額療養費制度に係る手続きをお願いします。

また、年齢・所得等の条件によっては、肝炎医療費助成制度を活用した自己限度額よりも、医療費の負担額が少なくなる場合があります。(肝炎医療費助成制度の手続きが必要でない場合があります。)

## 受給者証交付までの流れ



## 6 肝がん医療費助成制度について

京都府では、B型・C型肝炎ウイルスが原因の肝がん・重度肝硬変で入院又は通院(※)された場合に医療費の一部を助成する制度を実施しています。

助成制度を利用するためには府へ申請していただき、府において内容を審査し、適当であると認定した方について、「参加者証」を交付します。

認定された場合、原則として申請書受付日の初日から有効の参加者証を交付します。申請から交付まで約2ヶ月程度要し、参加者証の有効期間内で、参加者証が届くまでに支払われた医療費の助成対象額は、参加者証交付後に申請いただくことで還付できます。

参加者証交付のための手続きについては、下記の条件がありますのでお住いの地域の府保健所、京都市各区役所・支所の健康長寿推進課又は府健康対策課にお問い合わせください。(問合せ先：33、34ページ参照)

※通院は「分子標的薬を用いた化学療法」、「肝動注化学療法」、「粒子線治療」に係る医療費のみが対象です。(令和6年11月時点)

### ○条件1 「肝がん・重度肝硬変で入院又は通院」

B型・C型肝炎ウイルスが原因の肝がん・重度肝硬変と診断され、入院治療又は通院治療を受けることが条件となります。入院又は通院をされたら、まずはお住いの地域の保健所等又は医療機関の窓口などにお問い合わせください。

また、医療費の助成を受ける際に必要となる「医療記録票」を医療機関に記載してもらってください。

### ○条件2 「一定額以上を窓口で負担」

入院または通院による医療費の自己負担額が高額療養費の基準額を超える必要があります。

### ○条件3 「参加者証の取得」

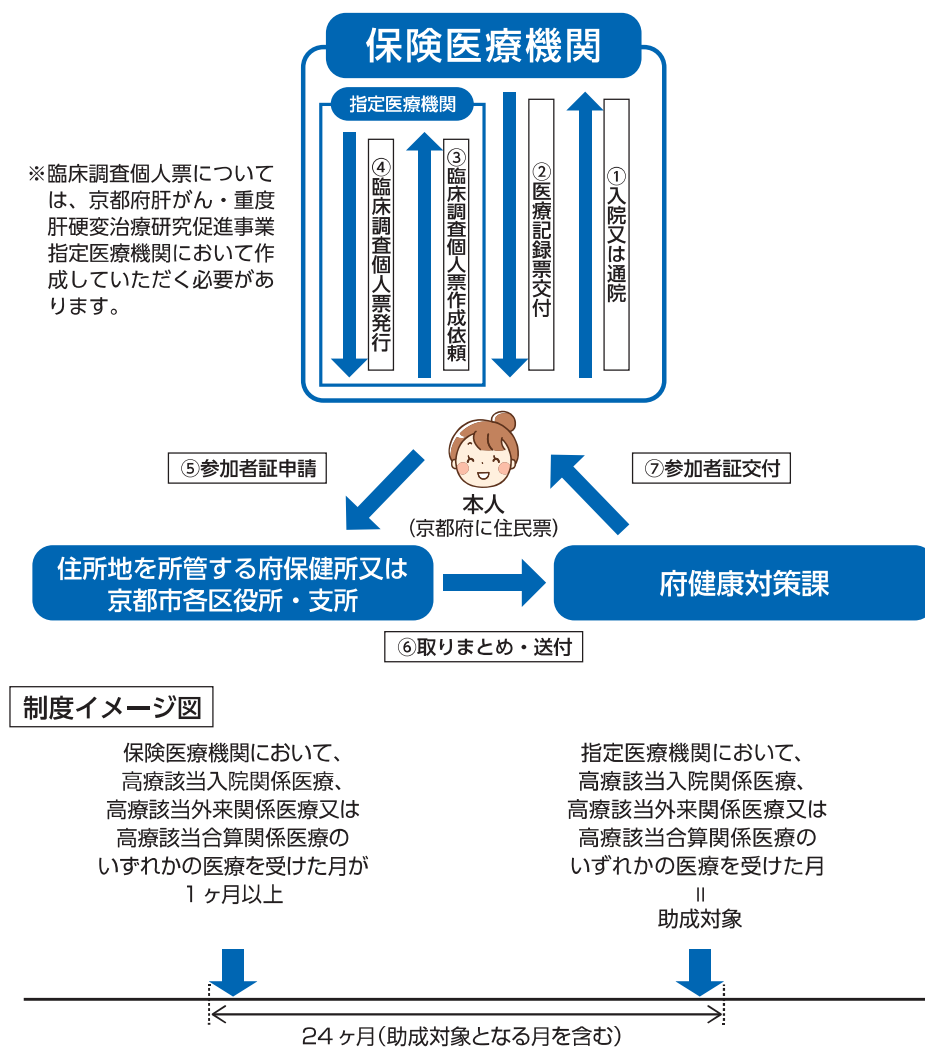
条件1、2を過去24ヶ月のうち1ヶ月で満たした場合、指定医療機関

に「臨床調査個人票」を記載してもらってください。入院又は通院している医療機関が、指定医療機関に指定されていない場合は、指定医療機関を紹介してもらうなどしてください。「医療記録票」、「臨床調査個人票」などを用意し、京都府に「参加者証」の交付を申請してください。なお、「参加者証」の交付を受けるには、このほかに収入などに関する条件があります。

#### ○条件4 「医療費の助成」

条件1～3を満たした上で、過去24ヶ月で2ヶ月目以降となる高額療養費の基準額を超える入院医療又は通院治療を指定医療機関で受けた場合、医療費の助成を受けることができます。

#### 参加者証交付までの流れ

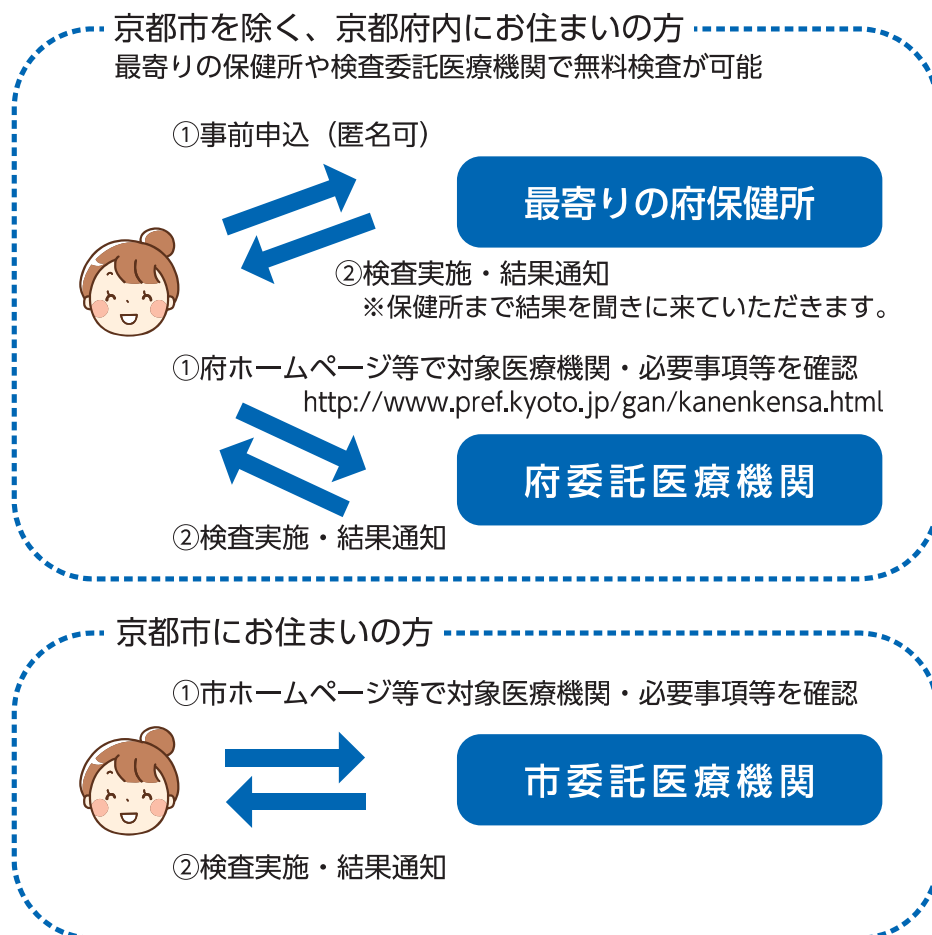


## 7 肝炎ウイルス検査について

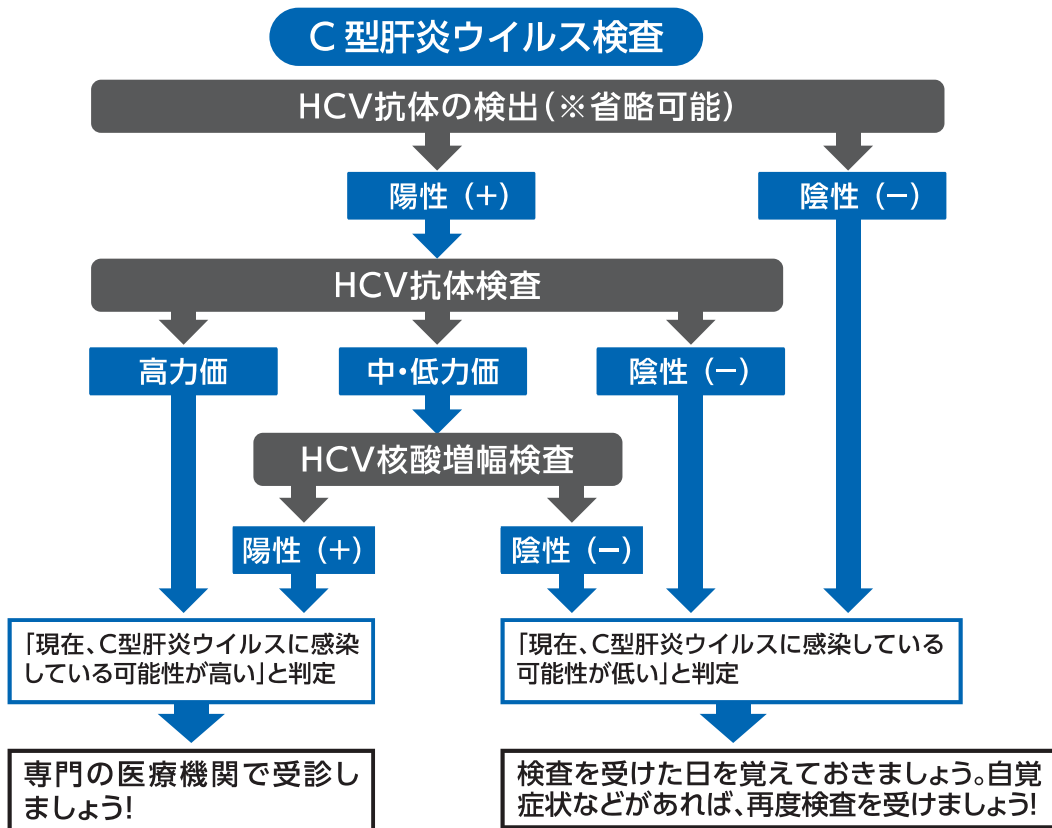
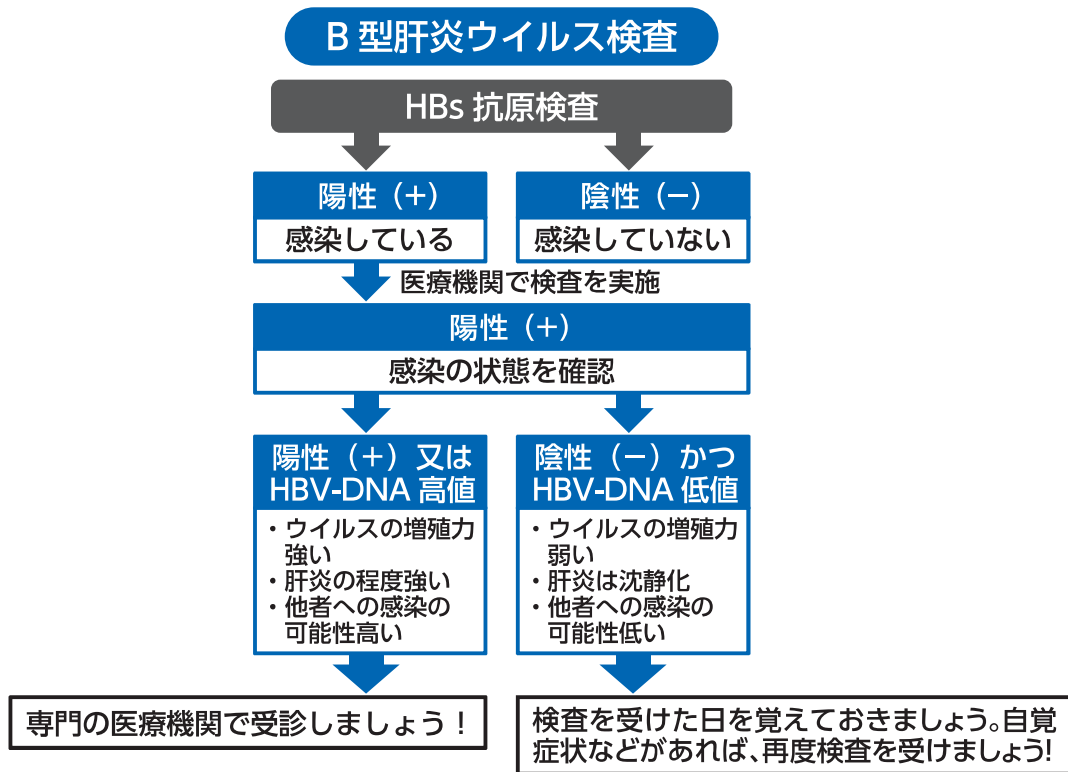
京都府では、各府保健所及び京都府が委託する医療機関で無料のB型、C型肝炎ウイルス検査を実施しています。(京都市内にお住まいの方は対象外)

京都市にお住まいの方は、京都市が委託する医療機関で無料検査が受けられます。

### 無料検査の流れ



## 検査から診断までの流れ



(京都府肝疾患専門医療機関一覧：25 ページ)

## 8 精密検査費用助成制度について

京都府では、肝炎ウイルス検査の結果が陽性であった方、肝炎ウイルスによる慢性肝炎・肝硬変・肝がんで療養中の方を対象に、初回精密検査及び定期検査を受けた際の医療費の自己負担分の全部又は一部を助成しています。

### 対象者

#### ●初回精密検査

京都府に住所を有し、以下の（ア）～（エ）のいずれかに該当する者

- （ア） 京都府または京都市が行う肝炎ウイルス検査（18ページ参照）若しくは市町村が行う健康増進事業の肝炎ウイルス検診において陽性と判定されたものであって、以下の全ての要件に該当する者
  - a 医療保険各法の規定による被保険者又は被扶養者並びに高齢者の医療の確保に関する法律の規定による被保険者
  - b 1年以内に肝炎ウイルス検査もしくは健康増進事業の肝炎ウイルス検診において陽性と判定された者
  - c 府又は市町村の行うフォローアップに同意した者  
なお、健康増進事業における陽性者フォローアップに同意した者も対象とする。
- （イ） 職域の肝炎ウイルス検査において陽性と判定された者であって、以下の全ての要件に該当する者
  - a 医療保険各法の規定による被保険者又は被扶養者並びに高齢者の医療の確保に関する法律の規定による被保険者
  - b 1年以内に職域の肝炎ウイルス検査において陽性と判定された者
  - c 府又は市町村の行うフォローアップに同意した者
- （ウ） 妊婦健診の肝炎ウイルス検査において陽性と判定された者であって、以下の全ての要件に該当する者

a 医療保険各法の規定による被保険者又は被扶養者並びに高齢者の医療の確保に関する規定による被保険者

b 原則 1 年以内に妊婦健診の肝炎ウイルス検査において陽性と判定された者

なお、出産後の状況等に鑑み特段の事情がある場合には、この限りではない。

c 府又は市町村の行うフォローアップに同意した者

(エ) 手術前の肝炎ウイルス検査において陽性と判定された者であって、以下の全ての要件に該当する者

a 医療保険各法の規定による被保険者又は被扶養者並びに高齢者の医療の確保に関する法律の規定による被保険者

b 原則 1 年以内に手術前の肝炎ウイルス検査において陽性と判定された者

なお、手術後の状況等に鑑み特段の事情がある場合にはこの限りではない。

c 府又は市町村の行うフォローアップに同意した者

## ●定期検査

京都府に住所を有し、以下の全ての要件に該当する者

(ア) 医療保険各法の規定による被保険者又は被扶養者並びに高齢者の医療の確保に関する法律の規定による被保険者

(イ) 肝炎ウイルスの感染を原因とする慢性肝炎、肝硬変及び肝がん患者（治療後の経過観察を含む）

(ウ) 府又は市町村の行うフォローアップに同意した者

(エ) 肝炎治療特別促進事業の受給者証の交付を現在**受けていない**者

**定期検査費用助成については、一定の所得制限があります。**

（府健康対策課にお問い合わせください。TEL075-414-4765）



## 事業内容

**京都府肝疾患専門医療機関**（25ページ参照）を受診した対象者が医療機関の窓口で支払った初診料（再診料）、ウイルス疾患指導料及び下表の検査に関連する費用として府が認めた費用（ただし、医師が真に必要と判断したものに限り。）の自己負担分を助成します。（償還払い）

それ以外の検査費用及び定期検査費用助成のための診断書作成費用については助成の対象と**なりません**。定期検査の検査項目・検査費用によっては制度利用のメリットがない場合がありますので、医療機関とご相談の上、ご利用ください。

共通項目	
血液形態・機能検査	末梢血液一般検査
	末梢血液像
出血・凝固検査	プロトロンビン時間
	活性化部分トロンボプラスチン時間
血液化学検査	総ビリルビン
	直接ビリルビン
	総蛋白
	アルブミン
	ALP
	ChE
	γ-GT
	総コレステロール
	AST
	ALT
	LD
腫瘍マーカー	AFP
	AFP-L3%
	PIVKA-II 半定量
	PIVKA-II 定量
超音波検査	断層撮影法（胸腹部）

B型肝炎	
肝炎ウイルス関連検査	HBe 抗原
	HBe 抗体
	HBV ジェノタイプ判定
微生物核酸同定・定量検査	HBV 核酸定量

C型肝炎	
肝炎ウイルス関連検査	HCV 血清群別判定
微生物核酸同定・定量検査	HCV 核酸定量

※定期検査費用助成における肝硬変・肝がん（治療後の経過観察を含む）の場合は、超音波検査に代えてCT撮影又はMRI撮影を対象とすることができる。  
また、いずれの場合も、造影剤を使用した場合の加算等の関連する費用も対象とする。



## 参考 血液検査項目及び基準値等一覧

※施設により基準値は異なります。

検査項目	基準値 (※)	解 説
白血球数	3,300~9,000/ $\mu$ L	急性感染症にかかったときなどに数が増えます。
血小板数	14~38 $10^4$ / $\mu$ L	高値であれば慢性骨髄性白血病、鉄欠乏性貧血、感染症など、低値であれば再生不良性貧血、急性白血病などが疑われます。また、肝硬変で減少します。
ヘモグロビン	男13.8~16.6 g/dL 女11.3~15.5 g/dL	貧血の有無を調べる検査です。
AST ALT	10~40 IU/L 5~45 IU/L	肝臓組織に障害があると、値が上昇します。極端に高い値を示すと急性肝炎が疑われます。
HBs抗原	(-)	陽性であれば、現在B型肝炎に感染していることを示します。
HBe抗原	(-)	陽性であれば、現在B型肝炎ウイルスに感染しており、感染性が強いことを示します。
HBe抗体	(-)	一般には陽性であれば、B型肝炎ウイルスに感染しているが、感染性が弱いことを示します。
HBV-DNA定量	RT-PCR (リアルタイムPCR) 基準値 検出せず (LogIU/mL)	血液中のB型肝炎ウイルスの量を反映しています。高値の場合、B型肝炎、無症候性HBVキャリアである可能性があります。
HCV抗体	(-)	陽性であれば、現在C型肝炎ウイルスに感染しているか、過去に感染した可能性があります。
HCV-RNA定量	RT-PCR (リアルタイムPCR) 基準値 検出せず (LogIU/mL)	血液中のC型肝炎ウイルスの量を反映しています。陽性の場合、C型肝炎、無症候性HCVキャリアである可能性があります。
総ビリルビン	0.3~1.2 mg/dL	黄疸を確認する検査として測定することが多く、肝胆道系の障害の指標となります。
AFP	CLEIA法 基準値 10.0以下 (ng/mL)	腫瘍マーカーと呼ばれるタンパク質で、数値が高い場合、肝細胞がんなどの可能性があることを示します。急性肝炎、肝硬変でも上昇することがあります。
PIVKA- II	40 mAU/ml未満 (ECLIA法)	肝障害、肝細胞がんなどのときに血液中出现する血液凝固因子です。
ヒアルロン酸	0~50 ng/mL	高値であれば肝硬変で、慢性関節リウマチなどが疑われます。
IV型コラーゲン・7S	CLEIA法 基準値 4.4 ng/mL以下	肝線維化のマーカーとして用いられており、高値であれば、肝硬変などが疑われます。

## 9 京都府肝炎コーディネーターについて

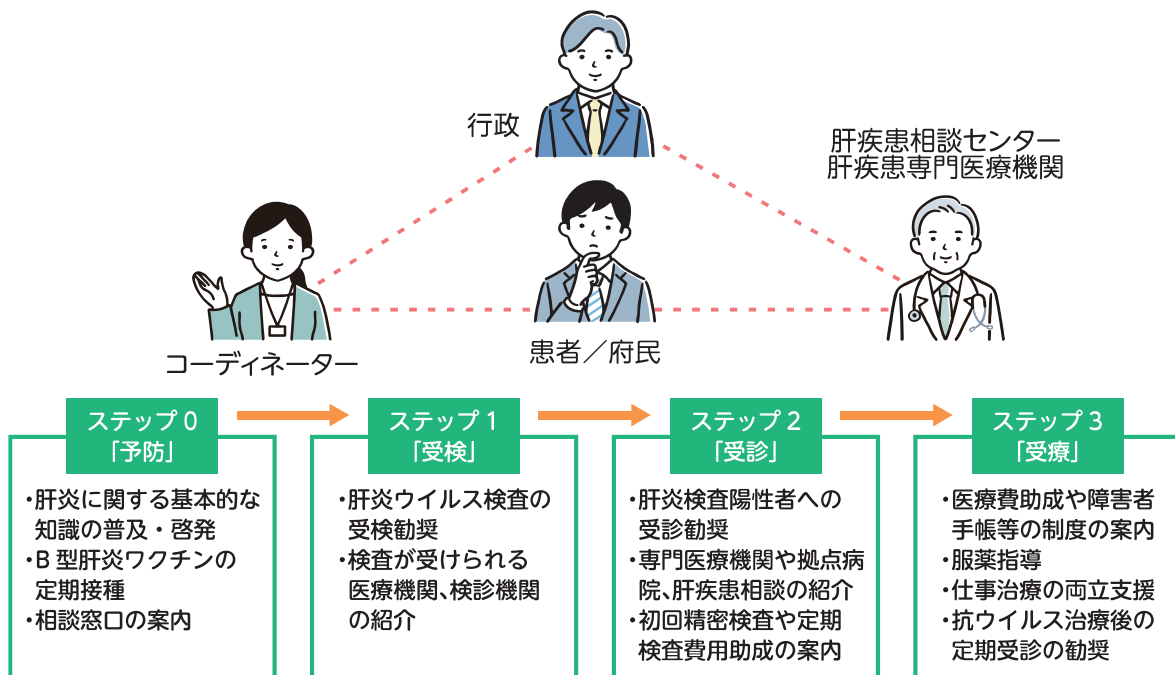
京都府肝炎コーディネーターは、肝炎の正しい知識の普及や肝炎ウイルスの感染者及び肝炎患者が適切な肝炎医療や支援を受けられるように、医療機関、行政機関その他の地域や職域の関係者間の橋渡しを行います。肝炎ウイルス検査の受検、検査陽性者の早期の受診、肝炎患者の継続的な受療が促進され、行政機関や医療機関によるフォローアップが円滑に行われるよう府民をサポートする役割を担っています。

<https://www.pref.kyoto.jp/kentai/kanencoordinator.html>



### 肝炎コーディネーターの役割・連携

一人で全てを担うのではなく、必要に応じて関係機関への橋渡しを行いながら患者／府民をサポート



仕事上関わる 患者／府民に対しそれぞれの立場を生かしてアプローチする



(厚生労働省ホームページ 肝炎医療コーディネーター図より改変)

## 京都府肝疾患専門医療機関一覧

\* 受診の前にあらかじめ医療機関にお問い合わせください。

\* このリストは随時更新します。最新の情報は府HPでご確認いただけます。

「京都府の肝炎対策」で検索

\* 「肝臓専門医」とは、「日本肝臓学会専門医」をいいます。

\* 「京都府指定医」とは、「京都府肝疾患専門医療機関」に勤務する医師で、京都府の指定する研修を修了した医師をいいます。

(令和6年12月現在)

市町村	医療機関名	電話番号	肝臓専門医	京都府指定医
京都市北区	北山武田病院	075-721-1612		
	京都鞍馬口医療センター	075-441-6101	●	●
	福) 京都からすま病院	075-491-8559	●	●
	医) 明生会賀茂病院	075-493-3330		
	陶山医院	075-492-3482	●	
	ヒキタ内科クリニック	075-491-0050	●	
	出口内科医院	075-495-6616		●
	たけだ医院	075-494-3230		
	医) 坂本医院	075-462-4640	●	
	医) 裕泰会足立医院	075-463-1808		●
	富田病院	075-491-3241	●	●
	医) 伊吹医院	075-492-5732		
	粉川内科医院	075-451-7323		●
京都市上京区	京都府立医科大学附属病院	075-251-5111	●	●
	京都第二赤十字病院	075-231-5171	●	
	医) 幸生会室町病院	075-441-5859		
	西陣病院	075-461-8800	●	●
	医) 太田内科クリニック	075-432-0033	●	
	医) 西陣健康会クリニックほりかわ	075-441-8185		
	岩井医院	075-746-3803	●	
	医) 岡嶋内科医院	075-841-5628	●	●
	上田内科医院	075-441-2508		●

市町村	医療機関名	電話番号	肝臓専門医	京都府指定医
京都市上京区	進藤クリニック	075-417-4555		●
	医) 正豊会すぎはら医院	075-461-3003		●
	医) 相馬病院	075-463-4301		
	御所東にしかわクリニック	075-255-5424	●	
京都市左京区	京都大学医学部附属病院	075-751-3111	●	●
	日本バプテスト病院	075-781-5191		●
	社) 信和会京都民医連あすかい病院	075-701-6111		
	医) 中島医院	075-723-1833	●	
	三浦診療所	075-781-2528		●
	医) 藤田医院	075-711-0911		
	医) 坂口循環器科内科医院	075-722-2336		●
	出木谷医院	075-761-3841		
	あおき消化器内科クリニック	075-744-6005	●	
	医) 順和会京都下鴨病院	075-781-1158		
	岡村医院	075-751-1981		●
	有馬医院	075-781-4770		●
	かわばたクリニック	075-222-2255		●
京都市中京区	京都市立病院	075-311-5311	●	
	京都新町病院	075-241-7168		●
	医) 洛和会 洛和会丸太町病院	075-801-0351	●	●
	金井塚医院	075-463-8888		●
	野見山医院	075-812-0290		●
	医) 今井内科胃腸科医院	075-231-2698		●
	森島医院	075-811-4073		●
	医) 内科・消化器内科岩野医院	075-254-3775		
	医) 坂部医院	075-231-1624		●
	小笠原医院	075-221-5460	●	
	にしかわ内科医院	075-841-0028		●
	医) 青樹会青木クリニック	075-257-4711		●

市町村	医療機関名	電話番号	肝臓専門医	京都府指定医
京都市中京区	医) 康生会柳馬場武田クリニック	075-213-2216		
	財) 大和松寿会中央診療所	075-211-4501		
	医) うえだ医院	075-803-3301		
	社) 京都保健会京都民医連太子道診療所	075-822-2660		
	医) 医音会友愛診療所	075-813-3135		●
	みぶ村上クリニック	075-813-5550		●
	ゆん診療所	075-466-5308		●
	林内科診療所	075-221-0885	●	
京都市東山区	京都第一赤十字病院	075-561-1121	●	
	医) 原田病院	075-551-5668		●
	医) 育成会京都久野病院	075-541-3136		
	長村医院	075-561-2043		●
	三条おかざきクリニック	075-746-4137		●
京都市山科区	社) 愛生会山科病院	075-594-2323	●	●
	医) 恵仁会なぎ辻病院	050-3091-1131	●	
	医) 洛和会 洛和会音羽病院	075-593-4111	●	●
	医) 幸葉会今井内科診療所	075-502-1159		
	医) 康和会高須町塚診療所	075-595-5510		●
	澤内科医院	075-582-0297	●	
	福田医院	075-592-0575		●
	医) 辻医院	075-582-8880		●
	医) 片岡医院	075-581-0024		●
	医) 杉本医院	075-595-0070		●
	医) 瀬戸内科医院	075-501-0995		●
	医) 貴正会村上内科医院	075-501-2551		●
	まなべ内科クリニック	075-606-1577		●
	医) やだ消化器内視鏡クリニック	075-582-0080	●	
	たけむら内科消化器クリニック	075-582-7149	●	
	内科・消化器内科 ひらた医院	075-582-5500		●

市町村	医療機関名	電話番号	肝臓専門医	京都府指定医
京都市下京区	京都回生病院	075-311-5121		●
	武田病院	075-361-1351	●	●
	木津屋橋武田クリニック	075-343-1766		
	福) 健康会京都南病院	075-312-7361		●
	医) 佐々木医院	075-351-2880		●
	医) 和田クリニック	075-341-0025		
	医) 三宝会小笠原クリニック	075-326-2211		
	医) 小畑内科クリニック	075-241-3845		●
	医) ふじた医院	075-343-4188		●
	医) 鈴木内科医院	075-351-2561		●
京都市南区	医) 洛和会 洛和会東寺南病院	075-672-7500		●
	医) 十条武田リハビリテーション病院	075-671-2351		●
	医) 同仁会京都九条病院	075-691-7121		●
	医) 大築山診療所	075-922-6206		●
	えそう内科・消化器内科クリニック	075-693-8931	●	
京都市右京区	社) 京都保健会京都民医連中央病院	075-861-2220	●	
	医) 京健会さいきょうクリニック	075-313-0721		●
	医) 寿光会竹腰医院	075-461-6288		●
	にしかわクリニック	075-315-5815	●	●
	医) 太秦病院附属うずまさ診療所	075-863-6152	●	
	医) 岡田医院	075-861-0582		
	医) 國枝医院	075-314-7531		●
	医) 青進会景山医院	075-323-6680		●
	勝馬内科医院	075-326-2741	●	
	西大丸診療所	075-311-5992	●	
	医) 松仁会内田病院	075-882-6666	●	
	医) 柏木内科整形外科医院	075-861-1928		
	医) ほほえみ会かねみつ内科クリニック	075-873-8686		●

市町村	医療機関名	電話番号	肝臓専門医	京都府指定医
京都市右京区	医) 博翔会矢間クリニック	075-861-0177		●
	小島内科クリニック	075-871-7047	●	
	古谷医院	075-872-2591	●	
	医) 太田診療所	075-461-7568		
	医) 河端病院	075-861-1131	●	●
	堀江内科クリニック	075-865-8810	●	
京都市西京区	福) 京都桂病院	075-391-5811	●	
	医) 弘正会西京都病院	075-381-5166	●	●
	医) 清仁会洛西ニュータウン病院	075-332-0123	●	
	林檎原診療所	075-381-2226		●
	中安外科医院	075-332-6880		●
	医) タケダ内科医院	075-332-7702		
	三菱京都病院	075-381-2111	●	
	医) 緑祐会松原医院	075-381-2215		●
	ふなきクリニック	075-335-0220	●	●
	坂本内科クリニック	075-754-7877	●	
	医) 清仁会洛西シミズ病院	075-331-8778		
	京都市伏見区	医) 医仁会武田総合病院	075-572-6331	●
医) 医道会稲荷山武田病院		075-541-3371		
医) 淀さんせん会金井病院		075-631-1215		
独) 国立病院機構京都医療センター		075-641-9161	●	●
医) 真誠会社クリニック		075-641-3073	●	
医) 玄紀会西医院		075-641-6251		●
若林内科胃腸科医院		075-622-1313		
医) 沖医院		075-621-1136		●
北住医院		075-612-5217		●
医) 弘田医院		075-641-1730		●
西川医院		075-605-1011		●
医) まつむら医院		075-647-3500	●	

市町村	医療機関名	電話番号	肝臓専門医	京都府指定医
京都市伏見区	医) 緑萌会辻医院	075-571-0951		
	松本医院	075-641-2230		●
	蘇生会総合病院	075-621-3101	●	●
	医) 松寿会共和病院	075-573-2122		
	医) 北村医院	075-644-0070	●	
向日市	医) 真生会向日回生病院	075-934-6881		●
	角水医院	075-921-7461	●	
	堀医院	075-921-3850	●	
	胡医院	075-924-2662		
長岡京市	医) 千春会千春会病院	075-954-2175		●
	福) 京都済生会病院	075-955-0111	●	●
	医) 医修会新河端病院	075-954-3136	●	
宇治市	福) あじろぎ会宇治病院	0774-32-6000	●	
	医) 徳洲会宇治徳洲会病院	0774-20-1111		●
	宇治武田病院	0774-25-2500		●
	医) 和松会六地蔵総合病院	0774-33-1717		
	医) かどさか内科クリニック	0774-31-1077		●
	医) 弥生会上田診療所	0774-22-7586		●
	医) 小田部小児科内科医院	0774-32-6205		●
	医) 笹平診療所	0774-21-4523		●
	医) 中村医院	0774-31-5237		●
	はせがわ内科・内視鏡クリニック	0774-48-3301	●	
	大石医院	0774-31-8354		
	医) 晴風会宇治リハビリテーション病院	0774-48-2110		
	城陽市	独) 国立病院機構南京都病院	0774-52-0065	
医) 啓信会京都きづ川病院		0774-54-1111	●	
堀土内科医院		0774-52-1428		
医) 啓信会きづ川クリニック		0774-54-1113		
医) 鹿野医院		0774-52-0441		



市町村	医療機関名	電話番号	肝臓専門医	京都府指定医
城陽市	医) たつみ内科クリニック	0774-55-1937		
久御山町	京都岡本記念病院	0774-48-5500	●	●
八幡市	医) 右橋医院	075-981-0282		●
	医) 美杉会男山病院	075-983-0001	●	●
	医) 医聖会八幡中央病院	075-983-0119	●	
	大森医院	075-971-0033		●
	医) 美杉会みのやま病院	075-983-1201	●	
	すぎたに内科クリニック	075-971-7878		
京田辺市	医) 石鎚会京都田辺中央病院	0774-63-1111	●	●
	医) さわい内科医院	0774-63-7025		
木津川市	京都山城総合医療センター	0774-72-0235	●	●
	あさの内科クリニック	0774-73-5888		
	医) 松森内科医院	0774-73-0669	●	
	山口医院	0774-76-0505		●
	岡田医院	0774-86-3036		
	つじのうえクリニック	0774-73-9293		
	医) 吉村医院	0774-76-8424		
	くろだクリニック	0774-73-0255	●	
笠置町	医) 伊左治医院	0743-95-2031		●
精華町	精華町国民健康保険病院	0774-94-2076		
	おく内科医院	0774-72-7023		●
	医) 医聖会学研都市病院	0774-98-2123		
亀岡市	亀岡市立病院	0771-25-7313		
	医) 清仁会亀岡シミズ病院	0771-23-0013	●	
	十倉佳史胃腸内科クリニック	0771-23-5001		●
	医) さとう医院	0771-25-8851	●	
	医) 亀岡病院	0771-22-0341		
南丹市	京都中部総合医療センター	0771-42-2510	●	
綾部市	綾部市立病院	0773-43-0123	●	

市町村	医療機関名	電話番号	肝臓専門医	京都府指定医
綾部市	社) 京都保健会京都協立病院	0773-42-0440		●
舞鶴市	医) 信天翁会澤田医院	0773-62-1399		
	医) 鳥井医院	0773-75-3111		●
	舞鶴共済病院	0773-62-2510	●	●
	独) 国立病院機構舞鶴医療センター	0773-62-2680		
	医) 外松医院	0773-64-0936		●
	医) 泰山会あいおい橋四方クリニック	0773-76-3550		●
	曾我内科医院	0773-62-0634		●
	社) 京都保健会まいづる協立診療所	0773-76-7883		●
	医) たなか内科クリニック	0773-78-2123		
	医) 弘愛会西村内科	0773-64-5633		●
	医) 悠慈会指宿医院	0773-62-0334		
	医) 荒木クリニック	0773-77-1700		
	医) 岸本病院	0773-62-0118		●
	藤井内科医院	0773-75-0021		●
福知山市	市立福知山市民病院	0773-22-2101	●	●
	医) 福富士会京都ルネス病院	0773-22-3550	●	●
	いなば内科クリニック	0773-24-5136	●	
	医) 静寿会渡辺医院	0773-33-3810	●	
宮津市	宮津武田病院	0772-22-2157		●
京丹後市	財) 丹後中央病院	0772-62-0791		●
	医) 三青園丹後ふるさと病院	0772-72-5055		●
	京丹後市立弥栄病院	0772-65-2003		
	京丹後市立久美浜病院	0772-82-1500	●	
与謝野町	京都府立医科大学附属北部医療センター	0772-46-3371	●	●
	医) 仁壽会いわさく診療所	0772-42-3018		●
	木村内科クリニック	0772-43-2134		●

## お問合せ・ご相談窓口

京都市上京区下立売通り新町西入藪之内町

健康福祉部健康対策課

電話：075-414-4765（直通）



## 医療費助成申請等窓口

### 京都府保健所

保健所名	電話番号	所在地	管轄地域
乙訓	075-933-1153	向日市上植野町馬立 8	向日市・長岡京市 大山崎町
山城北	(検査に関すること) 0774-21-2911 (公費に関すること) 0774-21-2192	宇治市宇治若森7-6	宇治市・城陽市 久御山町
山城北 綴喜分室	0774-63-5745	京田辺市田辺明田 1	八幡市・京田辺市 井手町・宇治田原町
山城南	0774-72-0981	木津川市木津上戸18-1	木津川市・笠置町 和束町・精華町・南山城村
南丹	0771-62-2979	南丹市園部町小山東町藤ノ木 21	亀岡市・南丹市・京丹波町
中丹西	0773-22-6381	福知山市篠尾新町1-91	福知山市
中丹東	0773-75-0806	舞鶴市倉谷1350-23	舞鶴市・綾部市
丹後	0772-62-4312	京丹後市峰山町丹波855	宮津市・京丹後市 与謝野町・伊根町

## 京都市各区役所・支所

課名	電話番号	所在地
北区役所 健康長寿推進課	075-432-1438	北区紫野東御所田町33-1
上京区役所 健康長寿推進課	075-441-2872	上京区今出川通室町西入堀出シ町285
左京区役所 健康長寿推進課	075-702-1219	左京区松ヶ崎堂ノ上町7-2
中京区役所 健康長寿推進課	075-812-2544	中京区西堀川通御池下る西三坊堀川町521
東山区役所 健康長寿推進課	075-561-9128	東山区清水五丁目130-6
山科区役所 健康長寿推進課	075-592-3222	山科区榎辻池尻町14-2
下京区役所 健康長寿推進課	075-371-7292	下京区西洞院通塩小路上る 東塩小路町608-8
南区役所 健康長寿推進課	075-681-3573	南区西九条南田町1の3
右京区役所 健康長寿推進課	075-861-2177	右京区太秦下刑部町12番地
京北出張所 保健福祉第二担当	075-852-1816	右京区京北周山町上寺田1-1
西京区役所 健康長寿推進課	075-381-7643	西京区上桂森下町25-1
洛西支所 健康長寿推進課	075-332-8140	西京区大原野東境谷町2丁目1-2
伏見区役所 健康長寿推進課	075-611-1162	伏見区鷹匠町39-2
深草支所 健康長寿推進課	075-642-3876	伏見区深草向畑町93番地の1
醍醐支所 健康長寿推進課	075-571-6747	伏見区醍醐大構町28

## ●肝疾患に対するご質問は

### 京都大学医学部附属病院肝疾患相談センター

電話相談 毎週月曜日、水曜日、金曜日 10:00～12:00

※祝日及び年末年始（12/29～1/3）除く

面会時間 上記電話相談により日時を決定

電話番号 075-751-4701

### 京都府立医科大学附属病院肝疾患相談センター

電話相談 毎週火曜日、木曜日 10:00～12:00、13:00～16:00

毎週水曜日 13:00～16:00

※祝日及び年末年始（12/29～1/3）除く

面会時間 上記電話相談により日時を決定

電話番号 075-251-5171

## ●肝がん等のがんの相談窓口は

### 京都府がん総合相談支援センター

電話相談・対面相談・オンライン相談

毎週月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～16:00

※祝日及び年末年始（12/29～1/3）除く

※対面相談及びオンライン相談は要予約

電話番号 0120-078-394

詳しくはセンターホームページをご覧ください。

URL：<http://www.gansoudan-kyoto.jp/>



その他、がんに関する情報は「京都府がん情報ガイド」でお調べいただけます。京都府がん情報ガイドは、京都府ホームページに掲載しています。

URL：<https://www.pref.kyoto.jp/gan/index.html>

## ●京都府内の患者団体・患者支援団体

### 京都肝炎友の会

メール：[kyotokanen.tomonokai@gmail.com](mailto:kyotokanen.tomonokai@gmail.com)

URL：<http://kyotokanentomonokai.net/>

検査記録チェック表 (参考例)

		月 日 ( 月 日)	月 日 ( 月 日)	月 日 ( 月 日)	月 日 ( 月 日)	月 日 ( 月 日)
肝機能 検査	AST (GOT) (IU/l)					
	ALT (GPT) (IU/l)					
B型肝炎 ウイルス マーカー	HBe 抗原					
	HBs 抗原					
	HBe 抗体					
	HBV-DNA 定量					
C型肝炎 ウイルス マーカー	HCV-DNA 定量					
	ウイルス型	セロタイプ1 セロタイプ2				
血液検査	白血球数 (/μl)					
	ヘモグロビン (g/dl)					
	血小板数 (×10 <sup>4</sup> /μl)					
腫瘍 マーカー	AFP (ng/ml)					
	PIVKA- II (mAU/ml)					
画像検査 超音波検査		CT MR エコー	CT MR エコー	CT MR エコー	CT MR エコー	CT MR エコー
特記事項						

## 京都府肝炎情報ガイド

---

発行日 第1版 2015年2月  
第2版 2016年3月  
第3版 2017年10月  
第4版 2020年7月  
第5版 2022年7月  
第6版 2024年11月

発行 京都府 健康福祉部 健康対策課 がん対策係

### この冊子に関する問合せ先

京都府健康福祉部 健康対策課 がん対策係

住所：〒602-8570

京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

T E L : 075-414-4765

F A X : 075-431-3970

E-mail : [kentai@pref.kyoto.lg.jp](mailto:kentai@pref.kyoto.lg.jp)

